

女子中高生の居場所に 無料カフェ開催

女子中高生らが自由にお茶をしたり悩みを相談したりできる女子カフェが22日、高知市はりまや町1丁目のはりまやアンサンブルで開かれる。運営スタッフを務める高知県立大学の学生たちは「和気あいあいとした雰囲気になりたい。気軽に遊びにきて」と呼びかけ

22日 高知市

ている。

若年女性をめぐるっては、社会的孤立や性被害などの支援ニーズが多様化し、全国各地で居場所づくりなどが行われている。そこで本県でも、思いがけない妊娠の相談窓口を開設している「にんしんSOS高知みそのらんぷ」、県大、県が連携して企画。「ファーストプレイス」と名付けて昨年10月に始め、今回2回目の開催となる。

お茶やお菓子を自由に楽しめるカフェスペースがあるほか、ミサंगा作り、占い、ネイルケアなどが体験できる。県大の学生サークル「ジェンダーカフェ」と長沢紀美子・社会福祉学部長のゼミ生らが運営に携わり、恋愛に関するクイズやデートDVミニ講座などを行う。

同学部4年の中川詩莉さん(22)は「楽しんでもらえる場所にしたい。困ったことができた時、思い浮かべてもらえる存在になりたい」と話している。カフェは午後1〜4時で無料。問い合わせは、みそのらんぷ(088・803・4131)へ。

(松田さやか)

昨年10月に開かれた1回目の女子カフェの様子
(高知市内)

